

10/27 (木) の行事

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～



報道発表資料の配付日時 10月25日 (火) 15時00分

発表項目 (行事名)	第22回全国障害者スポーツ大会 北海道選手団 結団式の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>【ポイント】 国民の障がいに対する理解を一層深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的として開催される第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」へ出発する北海道選手団の結団式を開催します。</p> <p>1 日時 令和4年(2022年)10月27日(木) 11:30～12:00</p> <p>2 場所 新千歳空港国内線2階 センタープラザ</p> <p>3 内容 (1) 開会 (2) 結団報告 北海道選手団 団長 佐藤 俊夫(北海道障がい者スポーツ協会会長) (3) 選手紹介 (4) 道旗授与 選手団旗手：竹市 義文 選手(陸上競技・釧路市) (5) 激励の言葉 北海道環境生活部長 森 隆司 日本航空株式会社 北海道支社事業部長 池本 信正 (6) 決意表明 選手代表：金田 雅彦(水泳・釧路町) (7) 花束贈呈 (8) 閉会</p> <p>4 大会概要・北海道選手団人数 別添「第22回全国障害者スポーツ大会(いちご一会とちぎ大会)概要」のとおり</p>		
参考			
報道(取材)に当たってのお願い	北海道選手団の結団式及び大会出場について、道民の方に広く知っていただくよう、積極的な取材・報道をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク		
担当(連絡先)	北海道環境生活部スポーツ局スポーツ振興課オリンピック・パラリンピック連携室 主幹 三宮 TEL(ダイヤルイン)011-204-5254 (道庁内線)24-414		

# 第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」概要

## 1 目的

この大会は、障がいのある選手が、競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験し、新しいスポーツライフのメッセージを全国そして未来に発信することにより、障がいに対する国民の理解を一層深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的とする。

## 2 大会スローガン

「夢を感動へ。感動を未来へ。」

## 3 大会期日

令和4年10月29日(土)～31日(月) [3日間]

## 4 開催地

栃木県(宇都宮市・足利市・栃木市・佐野市ほか)

## 5 参加人員

約5,640人(選手約3,640人 役員約2,000人)



## 6 式典会場及び競技会場

式典/競技	競技会場	会場地	29日(土)	30日(日)	31日(月)
開会式	カンセキスタジアムとちぎ	宇都宮市	■		
閉会式	カンセキスタジアムとちぎ	宇都宮市			■
個人競技	陸上競技	カンセキスタジアムとちぎ	●	●	●
	水泳	日環アリーナ栃木屋内水泳場	●	●	●
	アーチェリー	那須烏山市緑地運動公園多目的競技場		●	
	卓球	T K C いちごアリーナ	●	●	●
	フライングディスク	栃木市総合運動公園陸上競技場	●	●	●
	ポッチャ	三和住宅にしなすのスポーツプラザ体育館	●	●	
	ボウリング	足利スターレーン	●	●	
団体	全7競技				

## 7 北海道選手団内訳

### (1) 競技別選手数

単位：人

個人競技							団体競技	合計
陸上競技	水泳	アーチェリー	卓球	フライングディスク	ポッチャ	ボウリング		
23	10	1	12	8	1	6		61

### (2) 派遣人員

単位：人

	選手	監督	コーチ	スタッフ	その他	合計
個人競技	61	7	8	20	4	100
団体競技						
計	61	7	8	20	4	100

## 8 派遣日程(5泊6日)

- 10月27日(木) 結団式、空路離道(新千歳・羽田)→栃木宿舎
- 28日(金) 公式練習、監督会議
- 29日(土) 大会1日目(開会式・競技)
- 30日(日) 大会2日目(競技)
- 31日(月) 大会3日目(競技・閉会式)
- 11月1日(火) 栃木宿舎→空路帰道(羽田→新千歳)、解団式